

Ver. 2015/APRIL

hakogumi



「StoreEngine」は、店舗の今の「出る、入る、残」を可視化する仕組みです。

CONFIDENTIAL

Store Engine

Produced by hakogumi

# StoreEngine

「StoreEngine」は小売業務を軽い仕組みで、グイグイ回すシステムです。

- 経営者や本部が店の今を容易に知ることができます -



# StoreEngine

Store  
Engine

Produced by hakogumi

「StoreEngine」は、単品管理をベースとし、経営者、管理者が知りたい「出る、入る、残」を可視化する事に重点を置き作られました。

店舗運営のノウハウと、長年にわたるチェーンストアの基幹システム運用の経験をもとに、「安価なシステム投資」と「本当に必要な機能」に絞り、「スリム」に構築されています。

※印はオプション

主要機能 WEBでご利用いただけます (※) 一部ツール系はアプリケーションでご提供		備考
発注	本部、店舗での発注が可能。定番発注、客注、随時発注が行えます。自動発注機能もございます。	
検品	伝票ベースでの検品ができます。	
営業管理	全店、各店の営業実績が照会できます。(営業日報、レジ報告書、取引先別実績、粗利三表(営業管理表)等	
POP・PC作成	棚に合わせたPOPやプライスカードの印刷をA4プリンターで行います。	※別途値札シール用ソフトもあり。
商品マスターと台帳	商品情報の他に発注点、在大在庫、在庫、販売実績が連携した画像付きの見やすい商品台帳が作れます。	
在庫管理	在庫実績の照会、ロスやデッド(廃棄)、店内備品などの出庫処理や、仕入以外の入庫処理も行えます。	
棚卸管理(ゴンドラ管理)	ゴンドラ毎の棚割り管理機能の他に販売実績が照会できます。棚卸用のデータも作成できます。	
PC-レジ機能(※)	タッチパネルパソコンを使えばPCレジが使えます。他社POSレジとの連動も可能です(仕様制限あり)。	※別途PC、ドロアー、レシートプリンターなど指定機材が必要です。
ポイント管理(※)	顧客囲い込みのポイント機能を簡易でご用意できます。購入履歴がカードに紐付いています。	※オプションサービス
ファイル共有	管理者から店に向けた「通達」や「連絡」、「棚割りの画像」を送ることができます。	※クラウドサーバー等を利用2Gまで

市販のパソコンとプリンター、ネット環境があれば、本部・店舗システムは構築できます。専用ソフトではなくブラウザをメインで利用するため操作は初心者の方でも容易です。

# StoreEngine システム構成

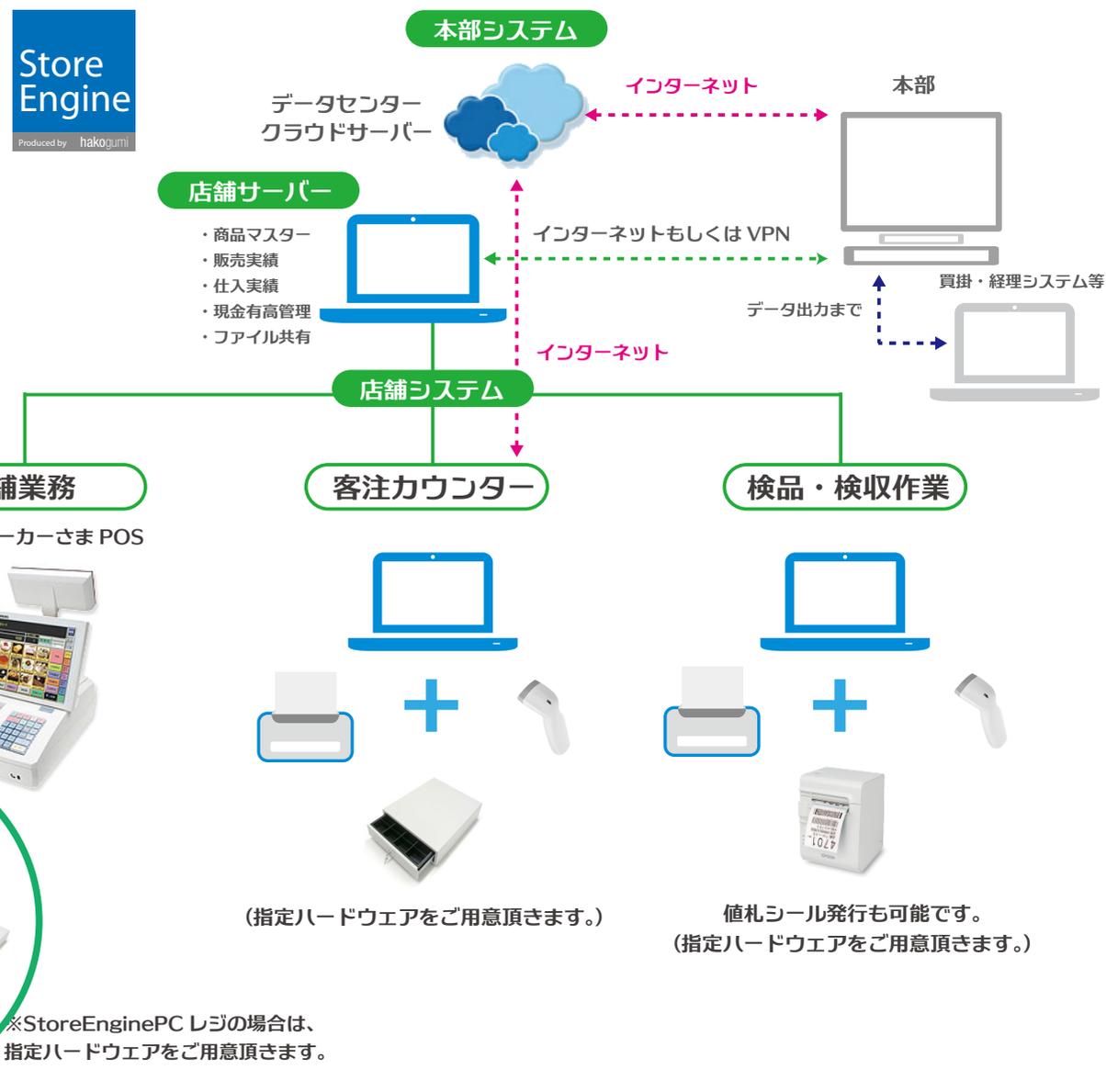
- ・市販のWindowsやMacで安価に構築
- ・作業はブラウザーベース ※1
- ・サーバーはクラウド利用も可能

StoreEngineは店舗業務に必要なレジ、検品・検収機能、店長や本部管理者が必要な商品登録や棚管理、販売実績機能がオールインワンのシステムです。レジはメーカー様のPOSレジ機器とも連携可能 ※2。

※1) 商品マスター登録や棚卸などに関しては一部ツールソフトをご用意しています。 ※

2) メーカー様の仕様により一部機能が制限される場合があります。開発が伴います。

本部と複数店舗というモデルでも、1店舗のみでもご利用いただけます。



## 導入店舗さま



ワークスタイルショップ  
キーポイントさま (兵庫)  
本部、店舗8店舗



ライフスタイルショップ  
シーン (青森弘前)  
1店舗

# StoreEngine

---



## 主要システムについて

# StoreEngine 主要構成マスター

## 「単品ベースの商品マスター」が全ての要です

StoreEngineは小売業の基本である商品マスターを核として、店の運営に必要な最小限のマスターが連携しています。

主要マスター類		備考
商品マスター	単品ごとに部門、品名、企画、原売価、発注点、お取引先、納品ルート、PC/POP情報等を保有できます。	
ゴンドラマスター	棚割り指示、棚卸の際に必要となるマスター。売上との連携がされています。	
企画マスター	特売などの際に利用するマスターです。セット商品登録機能。	※別途登録ツールあり
お取引先マスター	お取引先様の情報を管理しています。納品ルートや納期、発注下代が発注時に連携します。	
メーカーマスター	メーカー名を登録することで、販売分析に反映されます。	
店舗マスター	店舗を管理するために登録するマスターです。	
担当者マスター	システムの利用者に権限をつけて利用できる範囲を設定できます。権限は3段階。	
レジマスター	店舗で利用するレジ番号を登録できます。	※StoreEngineのPCレジ使用时

# StoreEngine 発注機能

## 「適正な発注」をサポート

商品マスターと販売実績が連携し、自動、手動で発注が可能です。  
棚割とも連携しているため、発注点などのメンテナンスも容易です。

発注機能一覧		備考
自動発注	商品マスター、棚割りと連携し、お取引先さま毎にPDF（メール）、自動FAX、EOS等で発注ができます。	
手動発注（随時発注）	お取引先さまへの随時での発注が可能です。（発注はPDF（メール）、自動FAX、EOS等）	
客注発注	お取引先さまへの随時での発注が可能です。（発注はPDF（メール）、自動FAX、EOS等）	※レジ連動でステータス管理可能
アラート機能	商品マスターで設定した発注点により「発注勧告」を発令、発注まで連携します。	
本部発注機能	本部から店別に導入する商品の発注が可能です。	

発注管理機能		備考
発注状況一覧	本部では各店、店舗では自店の発注状況（発注区分、ステータス、お取引先、金額等）が把握できます。	

### 「発注のワークフロー」

StoreEngineでは「発注書兼納品書」というA4カット紙を使った伝票をでお取引先さまへの発注を行います。この「発注書兼納品書」には伝票番号（バーコード）が記載されており、検品時に発注内容と照合し、正しい検品・検収をサポートします。

# StoreEngine 検品・検収機能

## 「確定在庫」で仕入計上

「発注書兼納品書」伝票をベースに、検品・検収業務が行えます。

検収を確定した商品は、リアルタイムに在庫計上されます。

主要機能一覧		備考
検品機能	伝票番号をベースに検品を行います。	
	伝票番号のバーコードをスキャン、商品単品の数量を確定していきます。	
分納対応	分納された場合にも対応しております。	

検品管理機能（本部）		備考
検品状況一覧	本部では各店別の検品実績を紹介できます。検品ステータス別（未検品、検品済み）での表示も可能です。	

### 「検品・検収のワークフロー」

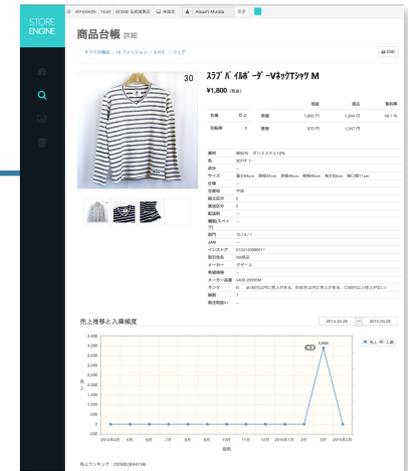
「発注書兼納品書」がベースとなり、単品ごとに仕入数量を確定し、在庫計上していきます。  
もし、納品数が異なった場合は、「納品違い相違書」が出力されるので、お取引先様に検品時点で、  
発注数と検品数に相違があった旨の連絡が行えます。（在庫計上は検品確定数で計上）

# StoreEngine 商品マスターと商品台帳

## ネットショップのような商品台帳

店の基本となる商品マスターに登録すると、商品台帳で閲覧できます。

台帳はネットショップのような画像付きのWebなので、タブレットPC等で店舗スタッフが、商品情報をもとに接客したり、陳列イメージの共有が可能です。



### 商品マスター主要項目

部門設定	大分類>中分類>小分類 (アイテム名称と紐付け可能)
商品情報	発注経由、商品コード、JAN、ITF、商品名、規格品版、伝票用品名、ケースJAN、取引先コード、メーカーコード、商品画像5点
商品規格	メーカー品番、ケース入数、素材、色、成分、重量、容量、サイズ、仕様、生産地、直送区分、リスク区分、機能、似姿、商品画像、商品コメント、アイテム名称、競合JAN、保証書等
PC/POP情報 セット商品	商品名、規格、サイズ、コメント、JAN (バーコード) で必要な情報をプライスカードに表示できます。セット商品の登録機能があります。
販売情報	取扱区分、仕入形態、販売分類、導入店舗設定、MD区分、賞味期限、メーカー希望価格、客注可否、単品原価、ケース原価、税区分、店頭売価、店頭ケース売価、回転率、販売ランキング、発注停止日、廃盤フラグ等
発注情報	発注単位、発注頻度、納品リードタイム、最大在庫、発注点、納品ルート等
ポイント情報	ポイント還元区分、ポイント還元数、企画ポイント付与期間等

### 「商品台帳」について

「商品台帳」は商品マスターに連携した情報表示が可能のため、表示させたい項目をお選び頂きます。

# StoreEngine 棚卸・ゴンドラ管理

## 棚卸作業の支援とゴンドラ毎の売上管理で売れる棚作り支援

ゴンドラに棚割りを登録しておくことで、棚卸作業の軽減や、新店商品導入時のPOP/プライスカード出力業務を支援します。

また、棚毎の売上（月別・週別）が本部や店舗でも把握できるため、導入した棚割りの販売推移や在庫額を一覧できます。

（※ゴンドラ単位での予算を設定すれば予算対比も可能です。リリースは近日予定）

主要設定項目	
設置場所	店内、外、その他等 棚の場所を登録できます。（項目名称は変更可能）
棚サイズ	棚となる什器のサイズを登録できます。
棚スタイル	平台、エンド、中しま、ワゴン等棚の形状などを登録できます。（項目名称は変更可能）
陳列順メンテナンス	店別に棚の陳列順登録が可能
OB機能	実棚の陳列順でのオーダーブック機能

### 「棚毎の売上」を把握してアクション

ゴンドラを設定し、棚割りを登録することで、週別、月別での販売実績を照会できます。

売れる棚作りができていなかったら直ぐに棚をメンテ！というアクションにつなげる機能としてお使い頂けます。

### 「棚卸」について

「棚卸」作業に必要な情報をダウンロード、帳票形式に出力したり、棚卸後のデータをアップロードする等の作業には、専用の簡易ツールをご用意いたします。

ハンディ機器等棚卸に使われる機材とのデータ連携も可能です。（別途開発が必要な場合が有ります）

# StoreEngine 分析管理機能

## 売上、粗利、在庫に絞った分析

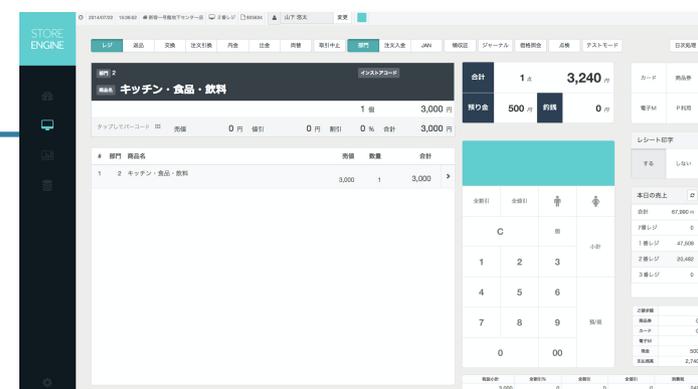
小売で使う指標は各企業様により様々です。StoreEngineの分析機能は単品管理がベースです。商品マスターと連携した仕入、販売（レジ）と直結しているため、各種データ提供が可能です。また伝票処理ソフトとの連携で営業管理表まで作成可能です。

主要分析画面	
日別売上	本部では全店の売上と各店舗の部門別売上を閲覧できます。
店別日別売上	各店舗での部門別、お取引先さま別での売上、粗利を閲覧できます。
店別実績（月間）	店舗毎に月間の売上、粗利、在庫金額を部門毎に閲覧できます。
取引先別実績	お取引先さま毎の取引実績を指定した期間で照会できます。赤伝処理や取引先との値入れ交渉などに活用いただけます。
販売ゼロ在庫	一定期間（部門別での日数設定が必要）販売がなかった商品を部門別に照会できます。
マイナス在庫	仕入や販売に関する店舗オペレーションのミスを把握できます。
売上目標額入力	各店舗の日別の売上目標額を設定することで、店別の売上実績比較が可能です。
現状売上一覧とジャーナル検索	レジごとの売上を部門別にリアルタイムで見ることができます。また、ジャーナルの詳細も閲覧可能です。（※POSの仕様により依存）
営業管理表（粗利三表）	StoreEngineのデータと別途仕入、返品、経費、店舗の現金有高などの伝票処理ソフトと連携することで週別、月別の営業管理表が作成できます。（伝票入力ソフトをご提供）

# StoreEngine PCレジ機能

## 必要最小限のレジ機能

Windowsのタッチパネルパソコンを使ったPCレジ機能があります。レシートプリンター、ドロワー、スキャナー（弊社指定機材）との連携で、簡易なレジとしてお使いいただけます。Webベースのため、ハード故障時のメンテナンスも容易です。



### 主要機能一覧

現金払出	経理が払出したドロワーの金種と数量が管理され、レジ担当の確認が一致することでレジが開けられます。
ジャーナル検索	店舗毎、レジ毎お買い上げ頂いたジャーナルを閲覧できます。
お値引き操作	%オフ、金額での値引き、小計値引き、ポイント値引きが可能です。
ユーザー切替	登録されたレジ担当者を操作時に切り替えられます。（バーコードによるスキャンも可能）
客注対応	客注商品の受付、注文書の印刷が可能です。ここでの客注は発注アラートに連携します。
客注お取引処理	お客さまが商品を引き取りに来た時に、入荷済みなのか？検品済みなのか？お渡し完了なのか？をステータスで確認、管理できます。
在庫照会	各店舗の日別の売上目標額を設定することで、店別の売上実績比較が可能です。
簡易客層調査	レジにはお客さま毎に性別、年齢層を入力することが可能です。このデータは売上実績に反映されます。
締め処理	レジごとの締め処理を行います。全てのレジが締まった後に店別の売上日報、レジ毎のレジ報告書が作成され印刷できます。
店舗の現金有高報告	レジを閉めた後に、店舗内の現金を科目別に処理、本部に翌日振込む現金を報告します。本部では入金額との確認が行えます。
ポイント連携（オプション）	弊社の簡易ポイントサービスとの連携が可能です。ポイントカードの登録、お客さまの購入実績が参照できます。（参照権限あり）



# StoreEngine ポイントサービス（オプション）

## クラウドを利用したポイントサービスは購入履歴と連携

店舗独自のポイントカードサービスをオプションでご用意しています。

ポイントカードの付与率やランク、会計時の利用方法等はカスタマイズになります。

（既存のポイントからの移行や、StoreEngineのPCレジ以外のPOSレジと連携する場合は別途ご相談）

### 主要機能一覧

ポイント登録	経理が払出したドロワーの金種と数量が管理され、レジ担当の確認が一致することでレジが開けられます。
ポイント照会	店舗毎に月間の売上、粗利、在庫金額を部門毎に閲覧できます。

### 主要取得データ 必須項目等は企業様判断

カード番号	ポイントカード番号
氏名	お名前
性別	男・女
住所	郵便番号と住所
連絡先	携帯、FAX、勤務先等が取得可能
業種	事前に設定し選択式で取得可能
メールアドレス	メールアドレス

個人情報の取扱いにおいては企業様側での情報管理をお願いいたします。また、システム上のセキュリティレベルはクラウドサービス事業者に依存します。